

わが家の防災メモ

わが家の避難場所	
家族の集合場所	
緊急時の連絡先	
かかりつけの病院	

緊急時の連絡先

※【電気】・【ガス】は契約会社に確認して記入してください。

行政機関	角田市役所(代表)	0224-63-2111	ライフライン		
公共・医療機関			その他		

防災情報の入手先

テレビ

dボタン テレビのリモコンの「dボタン」を押すと、気象情報や防災情報を確認できます。

メール・アプリ

スマートフォン用 携帯電話用

かくだ安全・安心メール

Yahoo!防災速報アプリ

※詳細な操作方法や、その他の防災情報の入手先はP11・12を確認しましょう。

インターネット

角田市ホームページ

気象庁ホームページ

キキクル

川の防災情報

災害用伝言ダイヤル

災害用伝言ダイヤル(171)は、「声の伝言板」(安否情報)の役割をする電話サービスです。パソコンやスマートフォンで利用できるweb171もあります。

伝言の録音	171+1	被災地の方の電話番号 (市外局番から)	録音
伝言の再生	171+2	被災地の方の電話番号 (市外局番から)	再生

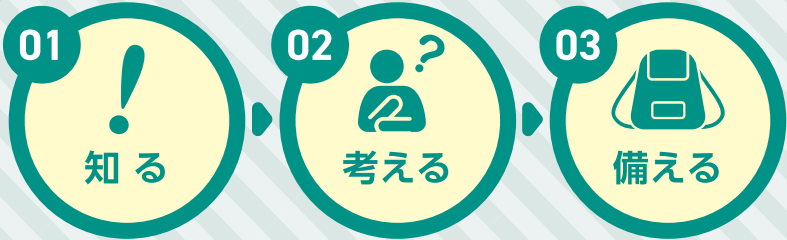
web171

命を守るために、万全の対策を



防災マップ

Kakuda City Disaster Prevention Map



角田市防災マップについて

「角田市防災マップ」を改訂しました。
この防災マップを参考に避難施設や避難経路を確認し、早め早めの対応を心がけて命を守ることを最優先に行動しましょう。

ホームページでも公開中!

WEB版

インターネット上で地図を詳細に確認できます。

角田市防災マップ(WEB版)

検索

PDF版

防災マップをPDFデータで確認できます。

角田市防災マップ

検索

目次

● 防災マップの目的	P1	● 土砂災害の前兆現象	P4	● 非常持出品	P15
● 防災マップの使い方	P1	● 土砂災害警戒区域など	P4	● 備蓄品	P16
● 過去の災害	P2	● 大雨時のとるべき行動	P5	● 自宅周辺の備え	P17
● 防災マップに掲載している情報について	P2	● 避難時の注意事項	P5	● 家屋の浸水対策	P17
● 内水はん濫と外水はん濫	P3	● 避難の種類	P6	● 自助・共助・公助	P18
● 浸水の深さの目安	P3	● 避難場所・避難所の種類	P7	● 自主防災組織への参加	P18
● 早期立ち退きが必要な区域	P3	● 避難所での過ごし方	P7	● 助け合い	P18
● 土砂災害の種類	P4	● 避難場所・避難所一覧表	P8	● 地図の見方	P19
		● 警戒レベルと避難情報	P9	● 索引図	P20
		● 防災情報の入手先	P11	● 角田市防災マップ(web版)	P20
		● マイ・タイムライン	P13	● 防災マップ	P21

発行: 角田市役所 防災安全課

〒981-1592 宮城県角田市角田字大坊41番地

電話: 0224-63-2123


令和6年3月作成

保存版

防災マップの目的


「角田市防災マップ」は、市で起こり得る災害とその被害の想定を地図に示しています。いざという時に少しでも被害を軽減するため、市民の皆さんは想定される災害と被害を知り、対策を考え、実際にできることから取り組んでください。

01 知る




「角田市防災マップ」は、市で想定している災害とその被害想定を地図に示しています。まずは、自宅や学校、勤務先などにどのような災害が想定されているか知りましょう。

02 考える



自宅周辺の災害リスクを確認したら、いざという時の避難行動を考えましょう。防災マップに記載している防災情報の入手先や大雨時にとるべき行動などを参考にしてください。

03 備える



災害に対応するには、日ごろの備えが重要です。災害が発生する前から、防災対策に取り組み、いざという時に備えておきましょう。

防災マップの使い方

防災マップで災害リスクを確認するだけでなく、避難経路を記入したり大切な人と避難行動を話し合ったりして活用しましょう。

1. 自宅の周りの災害リスクを確認する



自宅の周りではどんな災害と被害が想定されているか確認しましょう。

2. 避難先を確認する



自宅の最寄りの避難場所、避難所などに印をつけましょう。第2、第3候補も決めましょう。

3. 安全な避難経路を書いている



自宅から避難先までの避難経路を考え、書いてみましょう。川・山の近くは危険なので、できるだけ避けましょう。

4. 実際に避難経路を歩いてみる



実際に避難経路を歩き、足元が悪くても避難できそうか、途中で危険な場所はないか確認しましょう。

5. みんなで話し合う



災害時の行動を大切な人と話し決めておきましょう。話し内容はマイ・タイムライン (P13・14) に記入しておきましょう。

6. 学校や職場、近所で話し合う



学校や職場、近所の方ともいざという時の行動を話し合い、備えておきましょう。

過去の災害

昭和61年8月(4日~5日)



台風第10号による水害

静岡県石廊崎の南で台風第10号から変わった温帯低気圧は、房総半島をかすめ、6日の朝に宮城県沖に達し、県内平野部を中心に豪雨となりました。阿武隈川の破堤(鳩原地区)をはじめとする河川のはん濫や土砂崩れにより各地で被害が発生しました。

- 総雨量 角田370.5mm(4日~5日)
- 川の水位 阿武隈川(笠松水位観測所) 17.1m

関東・東北豪雨

台風第18号や前線の影響で、西日本から北日本にかけて広い範囲で大雨となり、9月9日から11日にかけて、関東・東北地方で記録的な大雨となりました。11日午前3時20分に宮城県初の大雨特別警報が発表されました。

- 総雨量 角田277mm(6日~11日)
- 川の水位 阿武隈川(笠松水位観測所) 15.3m



平成27年9月

令和元年10月(12日~13日)



台風第19号および25日~26日低気圧

台風第19号は、強い勢力で関東甲信・東北地方を通過し、東日本・東北地方を中心に広い地域で記録的な大雨となりました。1都12県に大雨特別警報が発表されました。また、低気圧により25日午後から26日未明にかけても大雨となりました。

- 総雨量 角田404mm(11日~13日)・角田179mm(25日~26日)
- 川の水位 阿武隈川(笠松水位観測所) 17.48m

防災マップに掲載している情報について

洪水浸水想定区域

- 国、および宮城県が水防法に基づき、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により各河川がはん濫した場合の浸水状況をシミュレーションにより予測したものです。
- 支川のはん濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨によるはん濫、高潮および内水によるはん濫を考慮していないため、色が塗られていない範囲でも浸水する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

各河川の想定降雨

国	阿武隈川・白石川	阿武隈川流域の2日間総雨量316mm
県	白石川	白石川流域の2日間総雨量465.7mm
県	小田川	小田川流域でピーク時1時間に89.3mm
県	尾袋川・高倉川・雑魚橋川	尾袋川流域の2日間総雨量962mm
県	半田川	半田川流域の2日間総雨量962mm
県	新桜井川・内町堀川・大谷川	新桜井川流域の時間雨量120mm
県	雉子尾川・伊手川	雉子尾川・伊手川流域の1日間総雨量703.5mm

土砂災害警戒区域

- 宮城県が土砂災害防止法に基づき調査した土砂災害が発生するおそれのある区域(令和2年12月22日時点、市内313箇所)です。地形の変化などにより、区域以外でも土砂災害が発生する可能性があります。



はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

はじめに

01 知る

02 考える

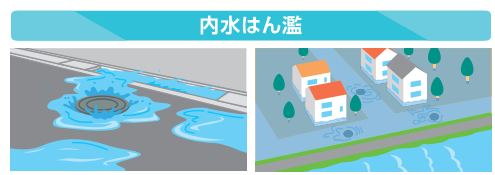
03 備える

防災マップ

はじめに

内水はん濫と外水はん濫

水害には、身近な水路などから水があふれる「内水はん濫」と、河川から水があふれる「外水はん濫」があります。それぞれの水害について、どのような被害が想定されるか知っておきましょう。

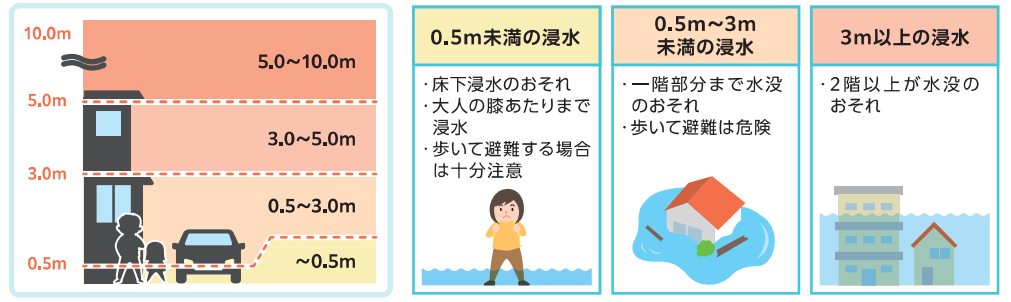


大雨により河川の水位が上昇し、下水道や水路からの排水ができなくなってマンホールなどから水があふれ出す現象を「内水はん濫」といいます。

大雨によって河川を流れる水が増え、堤防から水があふれたり、堤防が決壊して水が流れ出したりする現象を「外水はん濫」といいます。

浸水の深さの目安

防災マップでは浸水の深さごとに色分けして表示しています。それぞれの深さの目安は下の図で確認しましょう。浅くても足元や視界が悪い場合が多いため避難は困難です。可能な限り浸水する前に早めに避難しましょう。



早期立ち退きが必要な区域

浸水の深さが3m以上、または家屋倒壊等氾濫想定区域内は「早期立ち退きが必要な区域」です。命に危険を及ぼすおそれがあるため、避難指示などが出ていなくても、危険を感じたら早めに区域の外へ出るよう避難してください。

早期立ち退きが必要な区域	区域の種類		現象ととるべき行動	
	家屋倒壊等氾濫想定区域	氾濫流	はん濫した洪水の流速が速く、木造家屋が倒壊するおそれがある区域です。	
		河岸侵食	水の水力で河岸が削られ、家屋が倒壊するおそれがある区域です。	
浸水想定区域	浸水深3m以上	家屋の最上階まで浸水するおそれがあるため、区域の外へ避難する必要があります。		

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

土砂災害の種類

土砂災害には次の3つの種類があります。それぞれの特徴や前兆現象について知り、日ごろの備えや避難行動に活かしましょう。

<h3>がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)</h3> <p>地面にしみ込んだ雨水により、斜面が突然崩れ落ちる現象です。</p>	<h3>土石流</h3> <p>谷底や山腹から崩れ出した土砂が水と一緒に勢いよく流れ下る現象です。</p>	<h3>地すべり</h3> <p>地中のすべりやすい部分から地面全体がすべり落ちる現象です。</p>
---	---	--

土砂災害の前兆現象

がけ崩れの前兆	土石流の前兆	地すべりの前兆
<p>水が湧き出る</p>	<p>山鳴り</p>	<p>地面にひび割れ</p>
<p>がけに割れ目が見える</p>	<p>川がにごる</p>	<p>斜面から水が湧き出す</p>
<p>がけから小石が落ちてくる</p>	<p>雨が降り続けているのに水位が下がる</p>	<p>井戸の水がにごる</p>

土砂災害警戒区域など(市内313箇所)

土砂災害のおそれがある範囲は、次の土砂災害警戒区域または土砂災害特別警戒区域に指定されています。本防災マップでは市内313箇所を表示しています(令和2年12月22日時点)。

<h3>土砂災害特別警戒区域(通称レッドゾーン)</h3> <p>土砂災害が発生した場合に建築物に損壊が生じ、市民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制や、建築物の構造規制などが行われます。</p>	
<h3>土砂災害警戒区域(通称イエローゾーン)</h3> <p>土砂災害が発生した場合に市民の生命または身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。</p>	

はじめに

01 知る

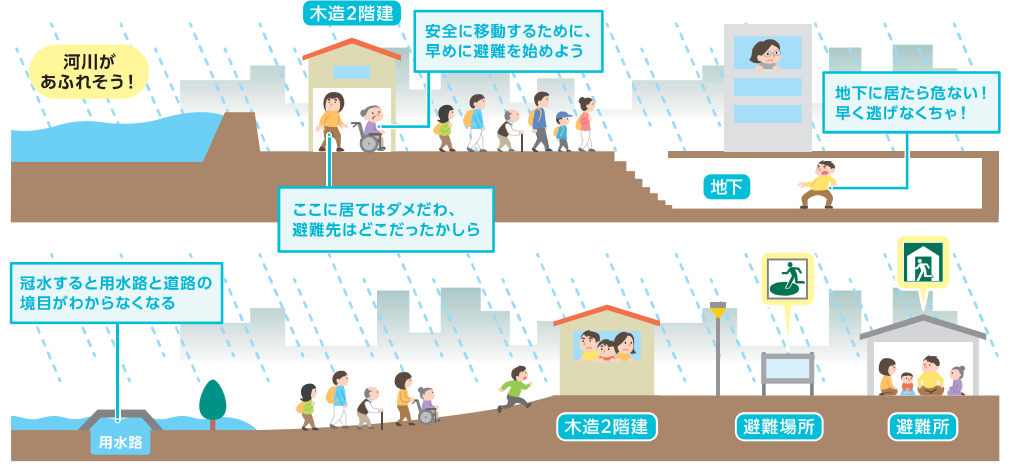
02 考える

03 備える

防災マップ

大雨時のとるべき行動

大雨時に想定される危険と、それぞれの場面でのどのような避難行動をとるべきか下の図を参考にしながら考えてみましょう。大切な方とも話し合い、時系列でとるべき行動を決め、マイ・タイムライン (P13・14) に記載しておきましょう。



避難時の注意事項

避難する時には次のことに注意しましょう。避難するタイミングは市が発令する避難指示などを目安にしつつ、危険を感じたら発令を待たず自主的に避難してください。また、浸水してからの避難は非常に危険です。早めの避難を心がけましょう。

川に近づかない

増水した川は非常に危険です。川の水位やライブ映像はP12に記載している「川の防災情報」から確認しましょう。

立ち退き避難が基本

安全に避難できるうちに、浸水するおそれがある範囲の外に避難することが大切です。

屋内安全確保

すでに浸水している場合は建物のより高い階に避難しましょう。詳細はP6を確認しましょう。

足元に注意

地面が見えにくくなり、マンホールや水路などに足をとられる危険性があります。杖などを使い、足元に注意して避難しましょう。

水が溜まる場所は通らない

アンダーパスは水が溜まりやすく、通行できなくなるおそれがあります。避難経路の途中にある場合は通らないよう迂回しましょう。

避難の種類

避難先として、市指定の避難場所・避難所だけでなく、安全な知人の家など様々な避難先を検討しておきましょう。

立ち退き避難 (災害リスクのある自宅などから安全な場所に避難)

市指定の避難場所・避難所

- 小・中学校
- 市民センター、総合保健福祉センター など

安全な親戚・知人の家

親戚・知人宅

安全なホテル・旅館

- ホテル
- 旅館

垂直避難

屋内安全確保

次の3つの条件全てを満たす場合は、浸水の危険があっても自宅に留まる避難をすることも可能です。
※土砂災害のおそれがある区域内 (土砂災害警戒区域など) では、区域の外へ出る避難 (立ち退き避難) が必要です。

- 家屋倒壊等氾濫想定区域の外
- 浸水深よりも居室が高い
- 水が引くまで生活できる備えがある

ここなら安全!

想定最大浸水深

3・4階	5~10m未満 (3階床上浸水~4階軒下浸水)
2階	3~5m未満 (2階床上~軒下浸水)
1階	0.5~3m未満 (1階床上~軒下浸水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下浸水)

※豪雨時の屋外の移動は車も含めて危険です。やむを得ず車中泊する場合は、浸水しないよう周囲の状況などを十分に確認しましょう。

はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ





避難場所・避難所の種類

避難場所と避難所はそれぞれ役割が異なり、また災害の種類（洪水、土砂災害など）によって使用できる場合と使用できない場合があります。自宅から近い避難先はどこで、どの災害の時に使用できるのかをP8の一覧表、P21からの防災マップを見て確認し、状況に合わせて逃げる先を考えておきましょう。

避難場所（指定緊急避難場所）	避難所（指定避難所）
 <p>災害の危険から命を守るため、一時的に避難する場所です。</p>	 <p>立ち退き避難をして、災害の危険性がなくなるまでの間、生活をする場所です。</p>
その他施設	
<p>本防災マップ上には次の施設も掲載しています。各施設の名称や詳細な情報は市ホームページ上の「角田市防災マップ（web版）」に掲載していますので、そちらで確認しましょう。確認の仕方などはP20を参照ください。</p>	
<p>要配慮者利用施設</p> <p>高齢の方や障がいをお抱えの方など、1人での避難が困難、または避難に時間がかかる方が利用する施設です。社会福祉施設、学校、医療施設などがあり、利用者が安全に素早く避難できるよう事前に避難計画を立てる必要があります。</p> 	<p>水位観測所など</p> <p>河川に設置されている水位観測所、水位計などでその地点の水位を確認することができます。また、河川ライブカメラではその地点の現在の様子を映像で確認できます。P12に記載している「川の防災情報」からインターネット上で確認可能です。</p>  

避難所での過ごし方

避難所は様々な方と共同で生活する場です。避難所で過ごす時は、配慮し合ってより多くの方が快適に過ごせるようご協力ください。

<p>プライバシーを大切に</p>  <p>それぞれ割り当てられた範囲を守り、互いのプライバシーを尊重して生活しましょう。</p>	<p>貴重品は常に携帯</p>  <p>過去に避難所で盗難が発生した事例もあります。貴重品は常に携帯しましょう。</p>	<p>食中毒に注意</p>  <p>配布された食事や一度開封した食べものはすぐに食べ、長時間置かないようにしましょう。</p>
<p>適度な運動を</p>  <p>他の方に配慮しながら、適度に体を動かしましょう。長時間同じ姿勢でいるとエコノミークラス症候群になるおそれがあります。</p>	<p>積極的に行動する</p>  <p>炊き出しや清掃、体の不自由な方の補助など、可能な範囲で互いに助け合い、快適な避難所運営にご協力ください。</p>	

避難場所・避難所一覧表

地区	No.	施設名	TEL	所在地	避難場所				避難所
					火災	洪水	土砂災害	地震	
角田	1	角田市市民センター	63-2221	角田字牛館10	○	2階以上	○	○	○
	2	旧角田自治センター	-	角田字牛館19-5	○	2階以上	○	○	○
	3	角田小学校	63-1144	角田字牛館41	○	2階以上	○	○	○
	4	角田中学校	63-1141	角田字牛館1-2	○	○	○	○	○
	5	宮城県角田高等学校	63-3001	角田字牛館1	○	○	○	○	○
	6	旧角田保育所跡地	-	角田字牛館39	○	○	○	○	○
	7	角田児童センター	62-4360	角田字牛館17-3	○	○	○	○	○
	8	台山公園	63-3156	角田字牛館100外	○	高台のみ	○	○	○
	9	角田自治センター	63-2224	角田字泉町146	○	2階以上	○	○	○
	10	角田市総合保健福祉センター	61-1185	角田字柳町35-1	○	2階以上	○	○	○
	11	中島保育所	63-2135	角田字中島上57-4	○	○	○	○	○
	12	中央広場	-	角田字牛館24	○	○	○	○	○
	13	角田市農村婦人の家	-	豊室字沼頭12-3	○	○	○	○	○
横倉	14	横倉小学校	63-1146	横倉字杉の堂7	○	○	○	○	○
	15	横倉自治センター	62-2314	横倉字杉の堂40	○	○	○	○	○
	16	旧横倉児童館	63-4152	横倉字今谷186-2	○	○	○	○	○
小田	17	旧小田小学校	-	小田字福田56-1	○	○	○	○	○
	18	小田自治センター	62-4292	小田字福田80	○	○	○	○	○
	19	小田自治センター体育館	-	小田字福田56-1	○	○	○	○	○
	20	旧小田児童館	-	小田字福田82	○	○	○	○	○
枝野	21	旧枝野小学校	-	島田字三〇七1	○	○	○	○	○
	22	旧枝野幼稚園	-	島田字三〇七1	○	○	○	○	○
	23	枝野自治センター	63-2141	島田字光畑57-1	○	○	○	○	○
	24	角田市総合体育館	63-3771	枝野字青木155-31	○	○	○	○	○
	25	角田市屋内温水プール	61-1212	枝野字青木155-75	○	○	○	○	○
	26	角田市スポーツ交流館	63-3440	枝野字青木155-20	○	○	○	○	○
藤尾	27	旧藤尾小学校	-	藤田字梶内51-2	○	○	○	○	○
	28	金津小学校	63-1143	尾山字荒田125-1	○	○	○	○	○
	29	藤尾自治センター	63-2131	尾山字五反田198	○	○	○	○	○
	30	旧金津児童センター	-	尾山字五反田315	○	○	○	○	○
	31	角田市老人福祉センター内町荘	63-2143	尾山字山入91-1	○	○	○	○	○
東根	32	角田市婦人研修センター	62-4957	尾山字山入91-1	○	○	○	○	○
	33	旧東根小学校	-	平貴字前河2-1	○	2階以上	○	○	○
	34	東根自治センター	69-2111	平貴字土浮102	○	○	○	○	○
	35	旧東根児童センター	-	平貴字土浮102	○	○	○	○	○
	36	旧東根やすらぎの家跡地	-	平貴字宇賀入31	○	○	○	○	○
	37	アイリスオーヤマ角田工場	68-3400	小坂字上小坂1	○	○	○	○	○
桜	38	桜小学校	63-1150	佐倉字小山78-1	○	2階以上	○	○	○
	39	桜自治センター	63-2142	佐倉字町裏一番155	○	○	○	○	○
	40	北郷小学校	68-2345	岡字阿弥陀入11-2	○	3階以上	○	○	○
北郷	41	北角田中学校	68-2323	江尻字前原50	○	3階以上	○	○	○
	42	旧北郷自治センター	-	岡字阿弥陀入33-1	○	○	○	○	○
	43	北郷自治センター	68-2111	岡字阿弥陀入65	○	○	○	○	○
	44	神次郎運動広場	-	神次郎字西中田2-2	○	○	○	○	○
	45	ウォルブロー宮城工場	68-2511	神次郎字久城寺1	○	○	○	○	○
西根	46	旧西根小学校	-	高倉字打越32-3	○	○	○	○	○
	47	西根自治センター	65-2111	高倉字本町15-1	○	○	○	○	○
	48	旧西根幼稚園	-	高倉字本町48-1	○	○	○	○	○
	49	西根自治センター武徳館	-	高倉字呉服屋35-1	○	○	○	○	○

※洪水の対象となっていない施設でも、周囲の浸水状況により避難場所などとして使用する場合があります。

警戒レベルと避難情報

避難情報等（警戒レベル）

警戒レベル	避難情報など	状況	住民がとるべき行動
5	緊急安全確保 <small>市が発令</small>	災害発生 または切迫	命の危険、 直ちに安全確保！

警戒レベル4までに必ず避難！




4	避難指示 <small>市が発令</small>	災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難
3	高齢者等避難 <small>市が発令</small>	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難
2	大雨・洪水注意報 <small>気象庁が発表</small>	気象状況悪化	自らの避難行動 を確認
1	早期注意情報 <small>気象庁が発表</small>	今後気象状況 悪化のおそれ	災害への心構え を高める

気象庁や市から発表・発令される防災情報は、住民の方が「どれくらい危険な状況なのか」、「どういった行動をとるべきか」が理解しやすいよう、5段階の警戒レベルと共に伝えられます。防災情報に応じた、とるべき行動や相当する警戒レベルについて知っておきましょう。

河川の水位や雨の情報（警戒レベル相当情報）

警戒レベル相当	防災気象情報（警戒レベル相当情報）	
	浸水の情報（河川）	土砂災害の情報（雨）
5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報 （土砂災害）

警戒レベル4までに必ず避難！

4相当	氾濫危険情報 （氾濫危険水位） 	土砂災害警戒情報
3相当	氾濫警戒情報 （避難判断水位） 洪水警報 	大雨警報
2相当	氾濫注意情報 （氾濫注意水位） 	—
1	—	—

はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

はじめに

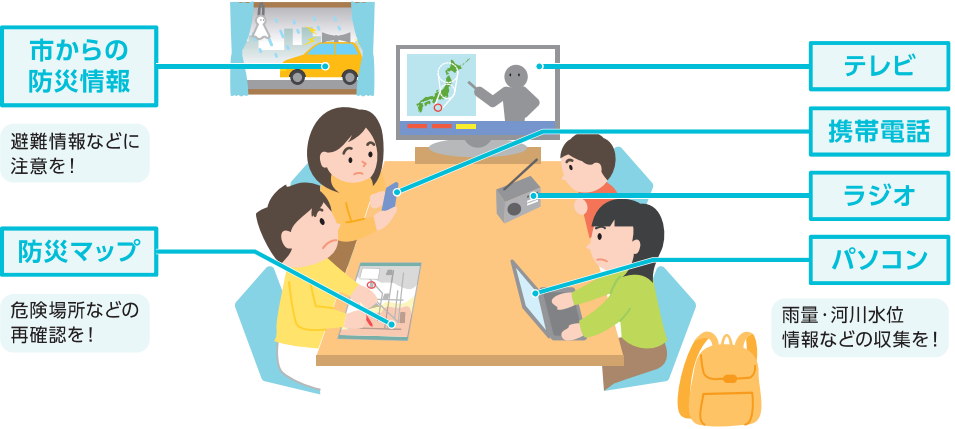
01 知る

02 考える

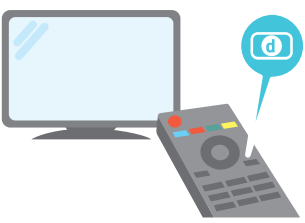
03 備える

防災マップ

防災情報の入手先



テレビ



- 操作方法**
- 1 テレビの電源を入れる
 - 2 リモコンの「dボタン(データ放送)」を押す
 - 3 リモコンの矢印で「防災情報」や「気象情報」など、見たい情報に合わせる
 - 4 「決定ボタン」を押す

スマートフォン



- 操作方法**
- 1 アプリをダウンロードする
(アプリ名を検索、または下記QRコードからの読み取り)
 - 2 アプリを開く
 - 3 アプリ上の指示に従って地域設定や通知設定などを行う

Yahoo!防災速報アプリ



地域設定を行うと、その地域における避難情報や気象情報、災害の発生状況などの情報を受け取ることができます。

NHKニュース・防災アプリ



最新の気象情報やニュース、災害情報を入手できます。地点を登録しておくとその地点の避難情報などを受け取ることができます。

パソコン・スマートフォン



- 操作方法**
- パソコン**
各サイト名(角田市ホームページ、キキクルなど)で検索する
- スマートフォン**
- 1 各サイト名(角田市ホームページ、キキクルなど)で検索する
 - 2 QRコードを読み取る
 - 3 メール登録は空メール送信またはQRコードを読み取って登録

角田市ホームページ

最新の避難情報、災害情報などを確認できます。

気象庁ホームページ

最新の気象情報、防災情報などを確認できます。

川の防災情報

水位観測所、水位計、雨量観測所の現在の水位と、河川ライブカメラの映像を確認できます。

宮城県河川流域情報システム

宮城県内の水位観測所、水位計、雨量観測所の現在の水位を確認できます。

かくだ安全・安心メール

防災情報に加えて、防犯情報、生活注意情報なども配信します。下のQRコードから空メールを送信して登録します。

スマートフォン用 携帯電話用

キキクル

大雨による洪水・浸水害・土砂災害の危険度を色分けで表示しています。色分けは警戒レベルとリンクしていて、危険度が低い方から白、黄、赤、紫、黒で表示されます。

宮城県砂防総合情報システム

現在の土砂災害警戒情報を確認できます。

災害用伝言ダイヤル

災害用伝言ダイヤル(171)は、「声の伝言板」(安否情報)の役割をする電話サービスです。毎月1日と15日は体験利用ができます。体験利用は実際の利用と同じ手順で行えます。パソコンやスマートフォンで使用できるweb171もあります。



はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

知っていますか？

マイ・タイムライン ~もしもの災害に備えよう~

大雨や台風は事前に予測することができるので、風水害が発生する前に避難することができます。避難に備えた行動をあらかじめ決めたものが「マイ・タイムライン」です。避難情報が発表された場合の行動を整理しておくことで、いざという時に落ち着いて避難行動をとることができます。このページの記入例を参考にしながら、次のページで実際に記入してみましょう。

記入例

「マイ・タイムライン」
を作ってみましょう！

- 確認事項**
- **自宅の状況**を事前に防災マップから確認
 浸水のリスク ▶ あり(浸水深: 3m) なし
 土砂災害のリスク ▶ あり なし
 - 風水害時の**避難所**の確認 P8参照 ● 避難する時に**必要なもの** P15~16のチェックリストで確認

~平常時~

警戒
レベル
1

早期注意情報をチェック (災害への心構えを高める)

- 天気予報を確認する (わたし)
- 外にある植木鉢などを家の中に片付ける (お父さん)
- 携帯電話やモバイルバッテリーの充電を確認する (全員)

大雨・洪水注意報/氾濫注意情報

自主避難など注意の呼びかけ (自らの避難行動を確認)

- 家族の行動を確認する (お父さん)
- 避難手段を確認する (お父さん)
- 親戚や近所の方に連絡する (わたし)
- 非常持出品などをすぐ取り出せる場所に準備する (お母さん)

大雨・洪水警報/氾濫警戒情報

高齢者等避難 (危険な場所から高齢者等は避難)

- テレビやスマホなどで気象情報などを確認する (わたし)
- 市のホームページなどで避難所開設状況を確認する (わたし)
- 家族と連絡を取り合う (全員)
- 動きやすい服装に着替える (全員)
- レベル3で避難する (危険だと感じたら)

土砂災害警戒情報/氾濫危険情報

避難指示 (危険な場所から全員避難)

- ガスの元栓を閉める (お母さん)
- ブレーカーを落とす (お父さん)
- 非常持出品を準備する (全員)
- レベル4で避難する (全員)

警戒
レベル4
までに
必ず
避難!!

大雨特別警報/氾濫発生情報

緊急安全確保 (命の危険 直ちに安全確保!)

今いる場所より少しでも【浸水しない高い場所】【土砂災害の危険が少ない場所】に移動!!

記入欄

「マイ・タイムライン」
を作ってみましょう！

- 確認事項**
- **自宅の状況**を事前に防災マップから確認
 浸水のリスク ▶ あり(浸水深: m) なし
 土砂災害のリスク ▶ あり なし
 - 風水害時の**避難所**の確認 P8参照 ● 避難する時に**必要なもの** P15~16のチェックリストで確認

~平常時~

警戒
レベル
1

早期注意情報をチェック (災害への心構えを高める)

警戒
レベル
2

大雨・洪水注意報/氾濫注意情報

自主避難など注意の呼びかけ (自らの避難行動を確認)

警戒
レベル
3

大雨・洪水警報/氾濫警戒情報

高齢者等避難 (危険な場所から高齢者等は避難)

警戒
レベル
4

土砂災害警戒情報/氾濫危険情報

避難指示 (危険な場所から全員避難)

警戒
レベル4
までに
必ず
避難!!

警戒
レベル
5

大雨特別警報/氾濫発生情報

緊急安全確保 (命の危険 直ちに安全確保!)

今いる場所より少しでも【浸水しない高い場所】【土砂災害の危険が少ない場所】に移動!!

※災害は自然現象であり「マイ・タイムライン」で想定したとおりに行進するとは限りません。
 ※気象情報や避難情報をこまめに収集し、「マイ・タイムライン」を参考に臨機応変に避難行動の実行を判断してください。

非常持出品

準備する時のポイント

普段使うものを準備する

災害時は不安な気持ちになります。普段使い慣れているものや好きなお菓子、飲みものなども準備しておくとうれしくなります。

すぐに持ち出せる場所に

いざという時、すぐに持ち出せるよう、玄関先などに置いておきましょう。

持ち運べる量にする

いざ持ち出す時に重くて運べない、重くて移動が大変とならないよう、女性10kg、男性15kgを目安に準備しましょう。

基本の非常持出品

飲料水など

- 飲料水
- 非常食
- お菓子など

救急・衛生用品

- ばんそうこう
- ウェットティッシュ
- 常備薬
- おくすり手帳
- ガーゼ
- 歯ブラシ
- 携帯用トイレ

避難用具

- 懐中電灯
- ヘルメット
- 手袋・軍手
- 携帯ラジオ
- 充電器 (モバイルバッテリー)
- 乾電池

衣類

- 雨具
- 防寒着
- タオル
- 下着や靴下

貴重品類

- 通帳
- 現金
- はんこ
- 身分証明書



個人の状況に合わせて追加で用意するもの

赤ちゃんや小さいお子さんがいる方

- ミルク
- 哺乳瓶
- 離乳食、流動食
- ふきん、着替えの服
- 紙おむつ・おしり拭き
- いつものおもちゃ
- 母子健康手帳

女性の方

- 生理用品
- スキンケア用品
- ビタミン剤
- 着替え時にはおるもの

ペットがいる方

- ペットフード
- トイレシート
- ケージ
- ケージを覆う布
- 予防接種済を証明するもの

外国籍の方

- パスポート
- 在留カード
- 翻訳用のメモやアプリ

障がいをお抱えの方、高齢の方

- 携帯用の杖
- 各種証明書 (ヘルプカードなど)
- 紙おむつ・下着
- 介護食



備蓄品

準備する時のポイント

日ごろからのさりげない備蓄

日ごろの買いもので少し余分に買って置いておく。これだけで災害時の備えになります。

分散しておく

自宅の中でどこが被災するか分かりません。いくつかの場所に分散しておき、様々な状況に対応できるようにしましょう。

消費する順番を決める

被災後は冷蔵庫内の食べもの、その次に賞味期限の近い調理不要な食べもの、というように消費する順番を決めて無駄を少なくしましょう。

食料品 (最低3日分、可能な限り1週間分備蓄しましょう)

食べもの

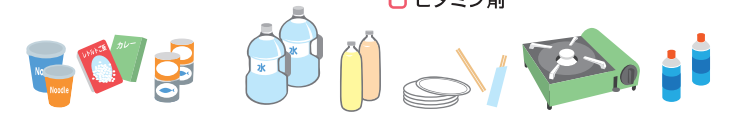
- お米
- カップ麺など
- 缶詰
- レトルト食品
- フリーズドライ食品
- お菓子など

飲料水など

- 飲料水 (1日3L/1人)
- 嗜好品としてジュースなど

その他

- カセットコンロ
- ガスボンベ
- ビタミン剤
- 使い捨てコップ・皿
- わりばし



日用品

停電対策

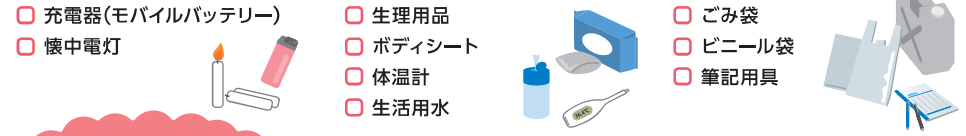
- ろうそく
- ライター
- 携帯ラジオ
- 充電器 (モバイルバッテリー)
- 懐中電灯

救急・衛生用品

- ばんそうこう
- ウェットティッシュ
- 常備薬
- 生理用品
- ボディシート
- 体温計
- 生活用水

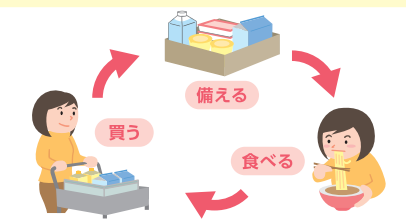
その他

- ポリタンク
- 簡易トイレ・トイレ凝固剤
- 新聞紙
- ごみ袋
- ビニール袋
- 筆記用具



ローリングストック法

備蓄食品、飲料水などは、日ごろの買いもので少し多めに買い置きしましょう。日々の生活の中で使いながら、減った分をさらに買い足すことを繰り返しましょう。買う、備える、食べるのサイクルを循環させて、定期的に古い備蓄品から消費することで無駄を出さず、いざという時に保存期限切れで使えなくなることを防ぎます。



はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

はじめに

01 知る

02 考える

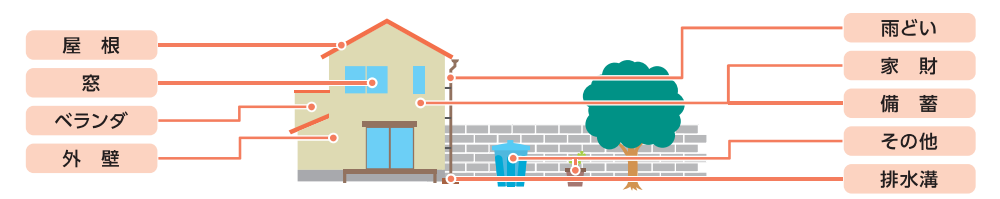
03 備える

防災マップ

自宅周辺の備え

天気予報で大雨や台風が来ることが分かったら、自宅周辺の点検を行いましょう。また、定期的に点検を行い、いざという時に被害が出ないように備えておきましょう。

自宅や周辺を確認



点検リスト

- | 屋根 | 雨どい | その他 |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> アンテナが不安定ではないか。 トタンがめくれていないか。 瓦のひび・割れ・はがれはないか。 | <ul style="list-style-type: none"> 雨どいに落ち葉などが詰まっているか。 継ぎ目ははずれや塗装のはがれ、腐れがないか。 | <ul style="list-style-type: none"> 貴重品がすぐに持ち出せるようになっているか。 ゴミ箱や植木鉢などは室内に入れるか、飛ばないように固定しているか。 庭木には添え木をしているか。 ブロック塀が倒れそうになっていないか。 プロパンガスのボンベは鎖でしっかり固定しているか。 商店などでは看板のぐらつきがないか。 |
| ベランダ | 備蓄 | <p>※点検は怪我などをしないよう、安全に行いましょう。</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> 植木鉢や物干し竿など、落下や飛散の危険があるものがないか。 | <ul style="list-style-type: none"> 大規模災害に備え、家での備蓄は、家族全員7日分の非常食や飲料水を用意しているか。 | |
| 外壁 | 排水溝 | |
| <ul style="list-style-type: none"> 壁に亀裂がないか。 | <ul style="list-style-type: none"> 排水溝にごみや土砂が詰まっているか。 | |
| 窓 | 家財 | |
| <ul style="list-style-type: none"> 窓枠にがたつきがないか。 雨戸にがたつきがないか。 | <ul style="list-style-type: none"> 濡れては困るものを、あらかじめ高い場所へ移動しているか。 | |

家屋の浸水対策

浸水対策は家にあるものを利用してできます。玄関などの出入り口や、床下への浸水防止対策などを行いましょう。

水のう	ポリタンクとレジャーシート	プランターとレジャーシート
<p>ゴミ袋を二重にし半分程度水を入れて、ダンボール箱に入れ連結します。</p>	<p>ポリタンクに水を入れ、レジャーシートで巻き込み連結します。</p>	<p>土を入れたプランターを、レジャーシートで巻き込み連結します。</p>

自助・共助・公助

防災・減災対策の基本は、自分の命は自分で守る「自助」、地域の安全は地域で守る「共助」、行政が取り組む「公助」をバランスよく高めていくことにあります。地域全体の防災力向上には、みなさん一人ひとりの強い防災意識が必要です。

協力・補完

一人ひとりの自覚に根ざした自助 「自分の命・財産は自分で守る」	地域コミュニティなどによる共助 「隣近所での協力」	行政による公助 「市が進める災害対策」
<p>住民の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 落ち着いて自分の身を守る 家族を守る 地域の地震や水害について知る 防災知識を身につける 災害・被害情報の収集 	<p>住民の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 協力して消火・救出活動 地域防災活動の推進 <p>事業所の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 顧客、従業員などの安全確保 地域との助け合い 	<p>行政の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 防災マップなどの作成および公表 被害想定・被害軽減策の検討 地域防災体制のしくみづくり

自主防災組織への参加

自主防災組織とは、「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識のもと、自主的に連携して防災活動を行う組織です。お住まいの地域に自主防災組織があれば積極的に参加し、地域で防災活動に取り組みましょう。

自主防災組織の活動例	日常の活動	災害時の活動
<ul style="list-style-type: none"> 防災研修会の開催 地区防災計画の作成 (危険マップの作成、緊急連絡網の作成など) 災害による被害を防ぐための活動 防災訓練(災害時の活動の習得) 防災広報誌の発行など 	<p>防災訓練</p>	<ul style="list-style-type: none"> 初期消火や救出・救護 避難誘導 避難所の自主的運営など

助け合い

要配慮者(高齢の方、小さい子ども、外国の方、妊婦、障がいをお抱えの方)など、災害時に手助けを必要とする方に対して、積極的に声をかけ、地域のみならずお互いに助け合いましょう。

車いすの方	耳が不自由な方	妊婦の方
<p>階段では2人以上で、上りは前向き、下りは後ろ向きで移動しましょう。</p>	<p>口をはっきり開け、分かりやすいように話します。筆談なども交え正確な情報を伝えます。</p>	<p>荷物を代わりに持ち、足元に十分注意しながら先導して避難しましょう。</p>

はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

地図の見方

避難所など

P21～の防災マップでは、避難施設の種類をイラストで表示しています。避難場所と避難所の両方を兼ねる施設はイラストを並べて示しています。

避難場所（指定緊急避難場所）



災害の危険から命を守るため、一時的に避難する場所です。

避難所（指定避難所）



立ち退き避難をして、災害の危険性がなくなるまでの間、生活をする場所です。

その他施設

水位観測所などでは、河川の水位やリアルタイム映像を計測、撮影しています。映像などはP12に掲載のwebサイトから確認できます。※詳細な説明はP7を確認ください。

水位観測所



水位計



雨量観測所



河川ライブカメラ



要配慮者利用施設



高齢の方など、1人で避難することが難しい方が避難される施設です。※詳細な説明はP7を確認ください。

冠水危険箇所



アンダーパスを冠水危険箇所として表示しています。

土砂災害警戒区域など

土砂災害特別警戒区域



※詳細な説明はP4を確認ください。

土砂災害警戒区域



※詳細な説明はP4を確認ください。

洪水浸水想定区域

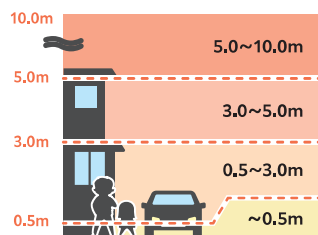
早期立ち退きが必要な区域



※詳細な説明はP3を確認ください。



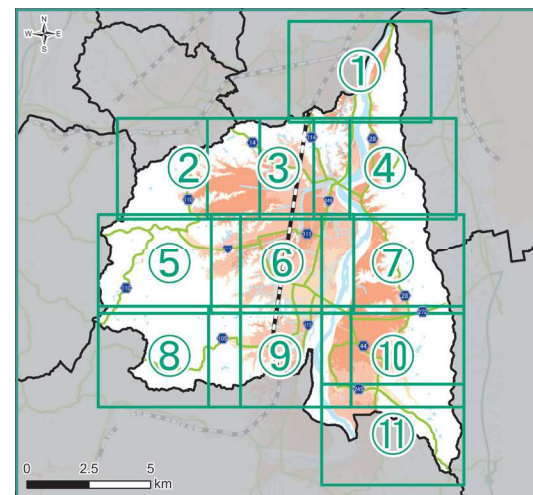
浸水想定区域



索引図

ページ案内

図郭 ①	P21~22
図郭 ②	P23~24
図郭 ③	P25~26
図郭 ④	P27~28
図郭 ⑤	P29~30
図郭 ⑥	P31~32
図郭 ⑦	P33~34
図郭 ⑧	P35~36
図郭 ⑨	P37~38
図郭 ⑩	P39~40
図郭 ⑪	P41~42



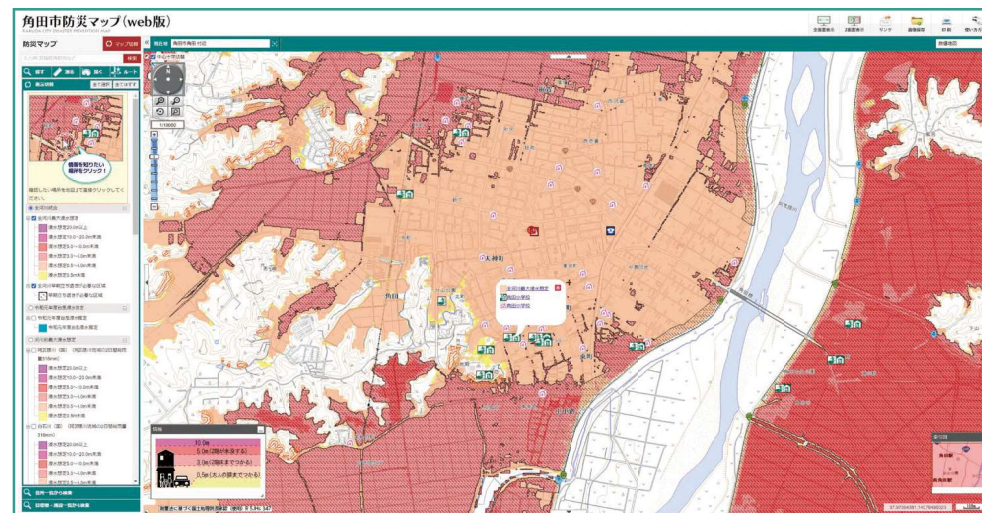
角田市防災マップ(web版)

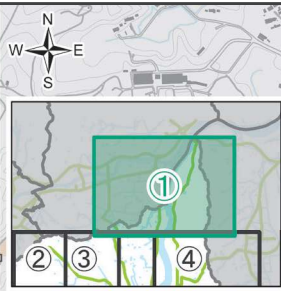
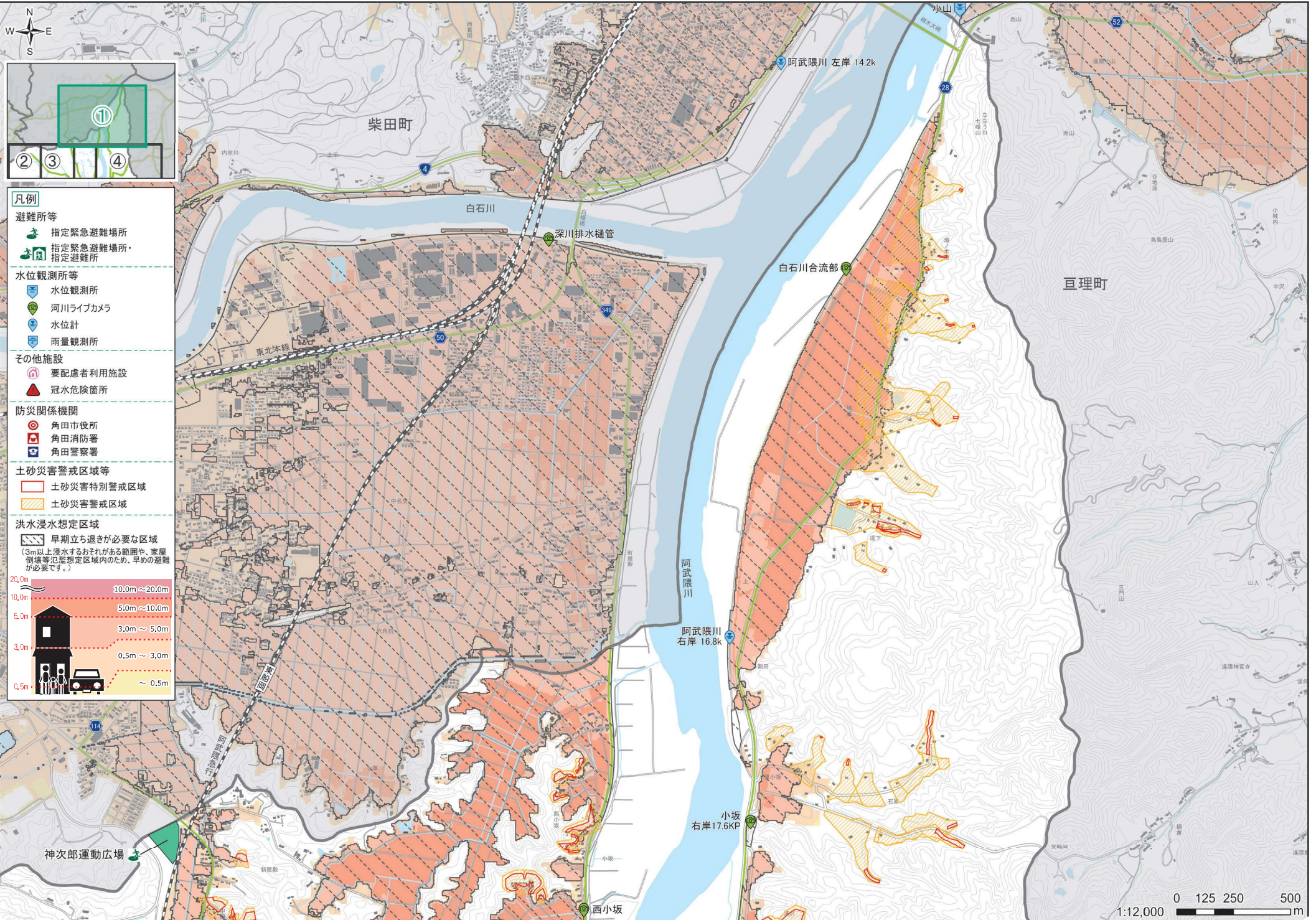
本防災マップをインターネット上で、好きな場所を拡大して確認することができます。紙面に掲載している洪水浸水想定区域などに加えて、次の情報も掲載しています。情報は画面左側で表示の切り替えができるため、確認したい情報のみ表示することも可能です。

防災マップ以外にも、地震発生時の揺れやすさなどを確認できる「地震防災マップ」、ため池浸水想定区域などを確認できる「ため池マップ」も併せて確認しましょう。

掲載情報

- | | | | |
|--|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 避難所など 水位観測所など 要配慮者利用施設(名称などの確認も可) 水位観測所など(名称やリンク先の確認も可) | <ul style="list-style-type: none"> 防災マップ 土砂災害警戒区域など 早期立ち退きが必要な区域 洪水浸水想定区域 令和元年度 台風浸水推定 | <ul style="list-style-type: none"> 地震防災マップ 揺れやすさ 液化化危険度 など | <ul style="list-style-type: none"> ため池マップ ため池浸水想定区域 など |
|--|---|---|--|





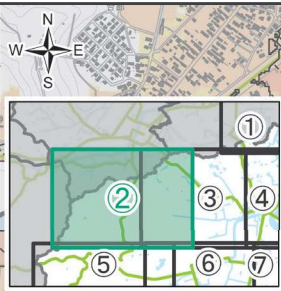
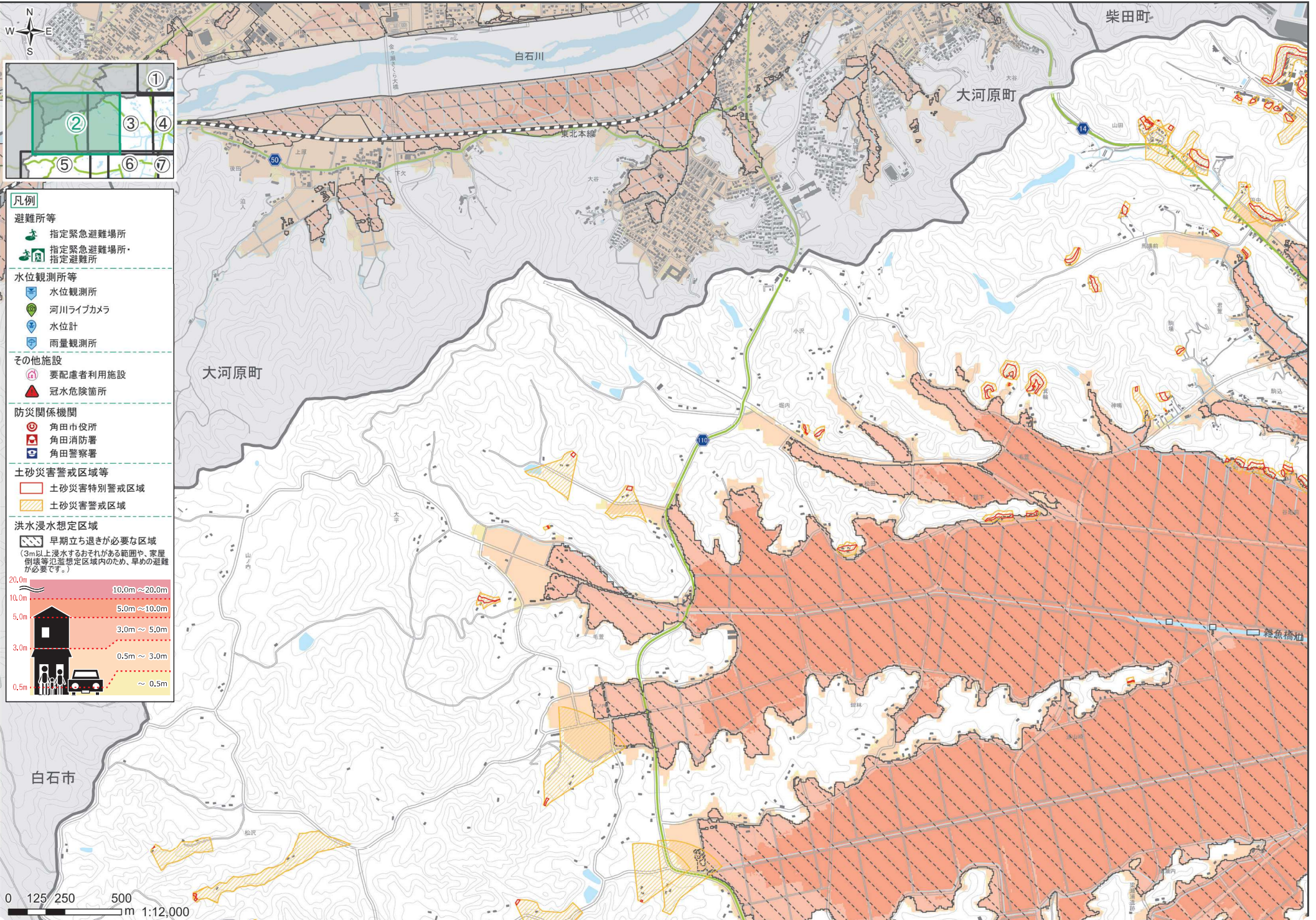
- 凡例**
- 避難所等**
 - 指定緊急避難場所
 - 指定緊急避難場所・指定避難所
 - 水位観測所等**
 - 水位観測所
 - 河川ライブカメラ
 - 水位計
 - 雨量観測所
 - その他施設**
 - 要配慮者利用施設
 - 冠水危険箇所
 - 防災関係機関**
 - 角田市役所
 - 角田消防署
 - 角田警察署
 - 土砂災害警戒区域等**
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
 - 洪水浸水想定区域**
 - 早期立ち退きが必要な区域
(3m以上浸水するおそれがある範囲や、家屋倒壊等危険想定区域内のため、早めの避難が必要です。)
- | | |
|-------|---------------|
| 20.0m | 10.0m ~ 20.0m |
| 10.0m | 5.0m ~ 10.0m |
| 5.0m | 3.0m ~ 5.0m |
| 3.0m | 0.5m ~ 3.0m |
| 0.5m | ~ 0.5m |



0 125 250 500
1:12,000

はじめに
01 知る
02 考える
03 備える
防災マップ

はじめに
01 知る
02 考える
03 備える
防災マップ



- 凡例**
- 避難所等**
 - 指定緊急避難場所
 - 指定緊急避難場所・指定避難所
 - 水位観測所等**
 - 水位観測所
 - 河川ライブカメラ
 - 水位計
 - 雨量観測所
 - その他施設**
 - 要配慮者利用施設
 - 冠水危険箇所
 - 防災関係機関**
 - 角田市役所
 - 角田消防署
 - 角田警察署
 - 土砂災害警戒区域等**
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
 - 洪水浸水想定区域**
 - 早期立ち退きが必要な区域
(3m以上浸水するおそれがある範囲や、家屋倒壊等浸水想定区域内のため、早めの避難が必要です。)
- | | |
|-------|---------------|
| 20.0m | 10.0m ~ 20.0m |
| 10.0m | 5.0m ~ 10.0m |
| 5.0m | 3.0m ~ 5.0m |
| 3.0m | 0.5m ~ 3.0m |
| 0.5m | ~ 0.5m |



はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

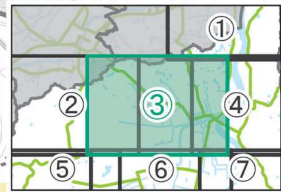
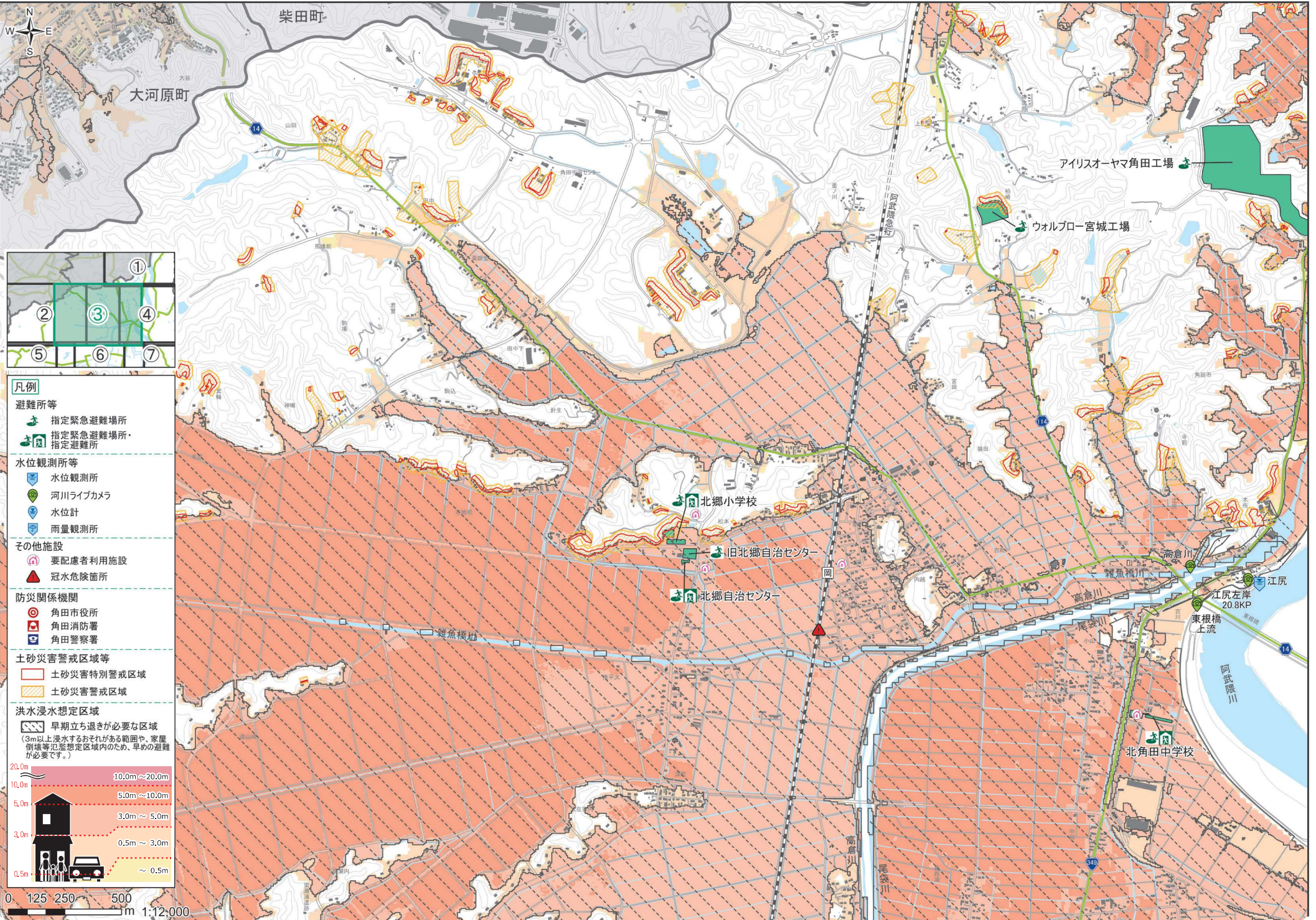
はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ



凡例

避難所等

- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所・指定避難所

水位観測所等

- 水位観測所
- 河川ライブカメラ
- 水位計
- 雨量観測所

その他施設

- 要配慮者利用施設
- 冠水危険箇所

防災関係機関

- 角田市役所
- 角田消防署
- 角田警察署

土砂災害警戒区域等

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

洪水浸水想定区域

早期立ち退きが必要な区域
(3m以上浸水するおそれがある範囲や、家屋倒壊等浸水想定区域内のため、早めの避難が必要です。)

20.0m	10.0m ~ 20.0m
10.0m	5.0m ~ 10.0m
5.0m	3.0m ~ 5.0m
3.0m	0.5m ~ 3.0m
0.5m	~ 0.5m

0 125 250 500
m 1:12,000

はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

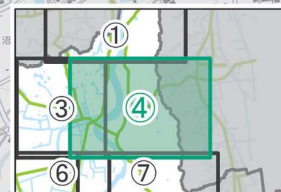
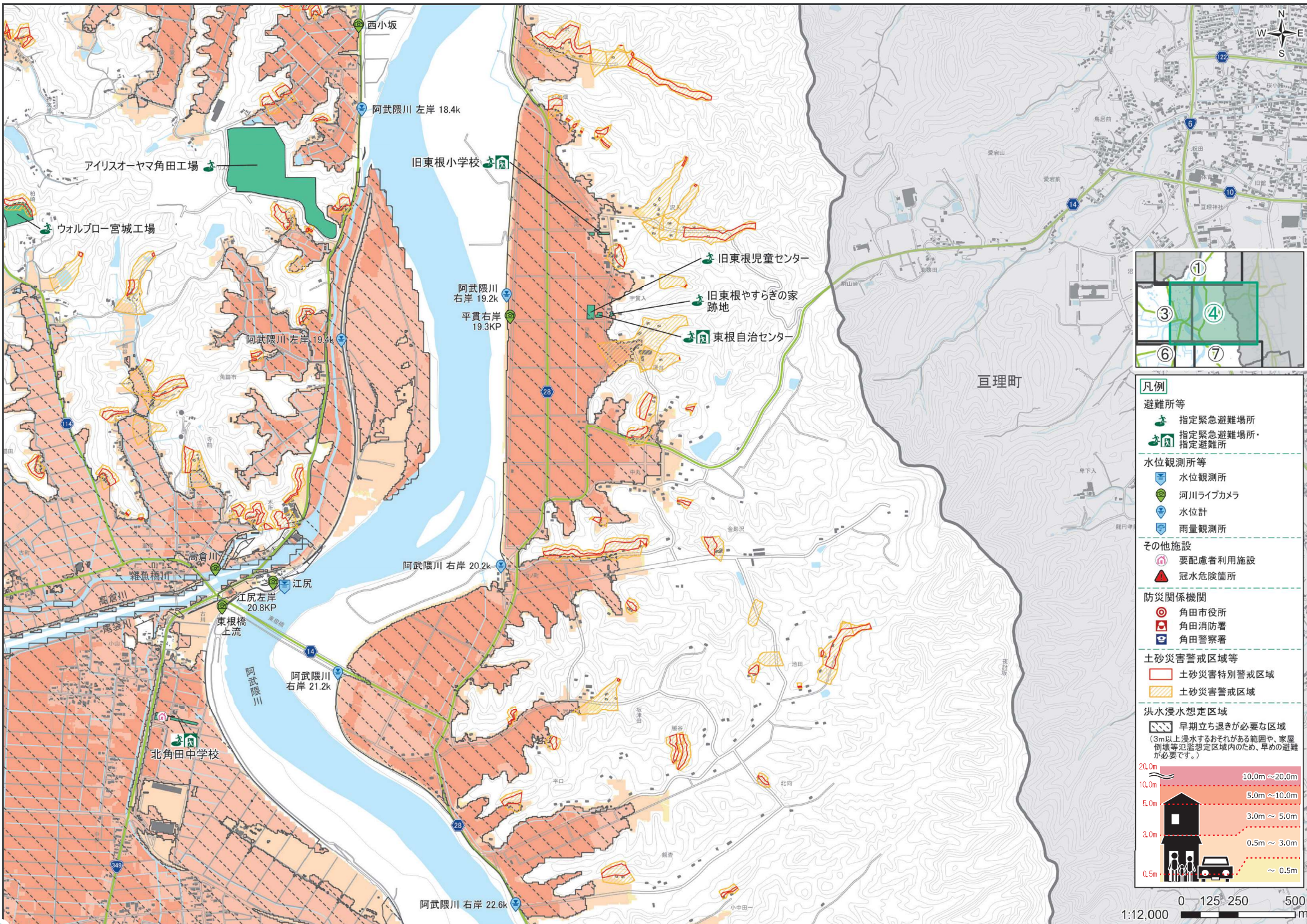
はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ



凡例

避難所等

- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所・指定避難所

水位観測所等

- 水位観測所
- 河川ライブカメラ
- 水位計
- 雨量観測所

その他施設

- 要配慮者利用施設
- 冠水危険箇所

防災関係機関

- 角田市役所
- 角田消防署
- 角田警察署

土砂災害警戒区域等

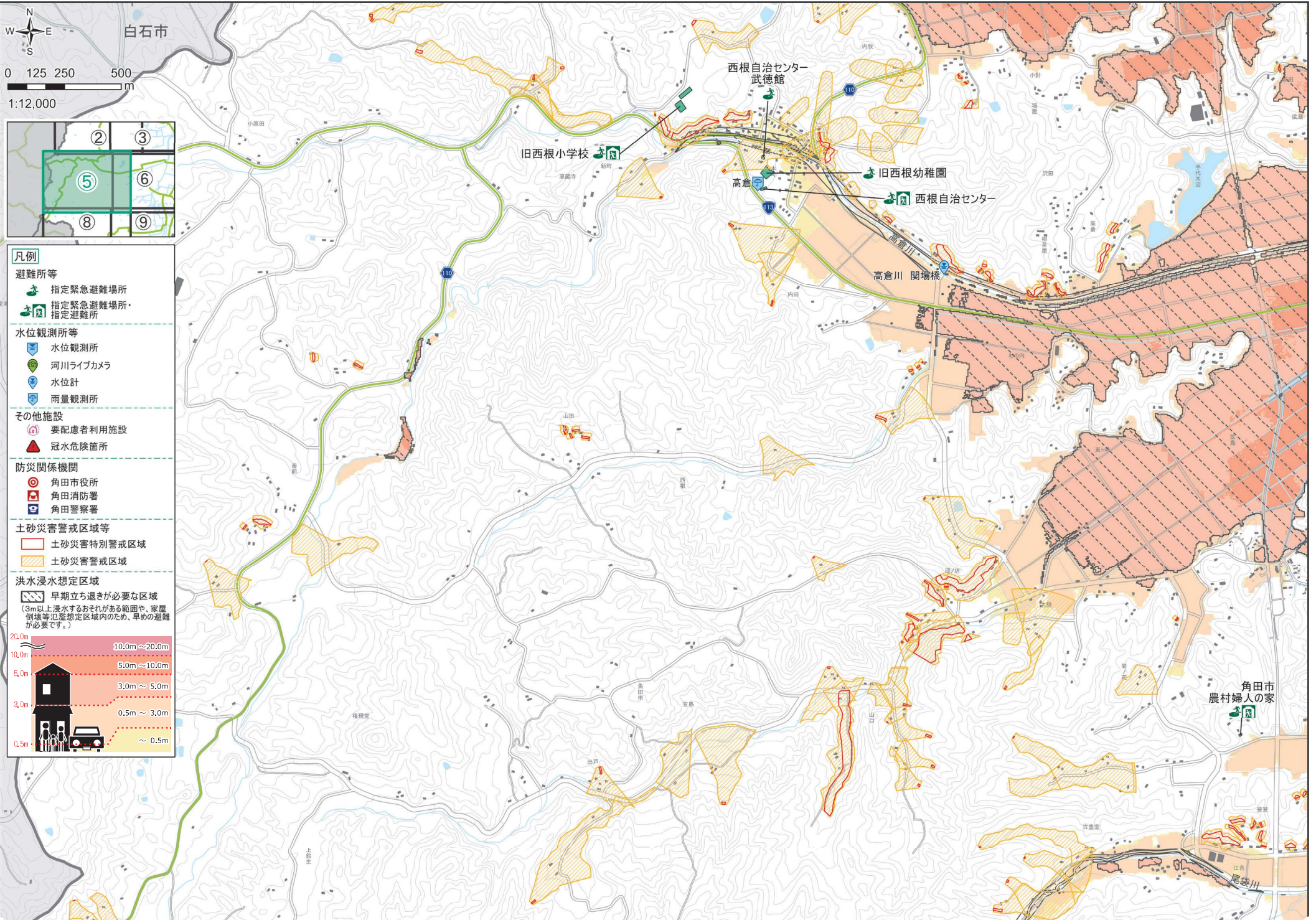
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

洪水浸水想定区域

早期立ち退きが必要な区域
(3m以上浸水するおそれがある範囲や、家屋倒壊等氾濫想定区域内のため、早めの避難が必要です。)

20.0m	10.0m~20.0m
10.0m	5.0m~10.0m
5.0m	3.0m~5.0m
3.0m	0.5m~3.0m
0.5m	~0.5m

0 125 250 500
1:12,000



凡例

避難所等

- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所・指定避難所

水位観測所等

- 水位観測所
- 河川ライブカメラ
- 水位計
- 雨量観測所

その他施設

- 要配慮者利用施設
- 冠水危険箇所

防災関係機関

- 角田市役所
- 角田消防署
- 角田警察署

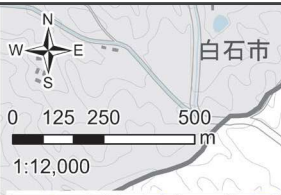
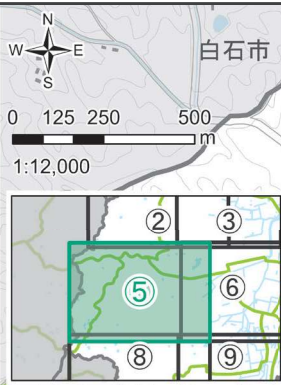
土砂災害警戒区域等

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

洪水浸水想定区域

早期立ち退きが必要な区域
(3m以上浸水するおそれがある範囲や、家屋倒壊等氾濫想定区域内のため、早めの避難が必要です。)

20.0m	10.0m ~ 20.0m
10.0m	5.0m ~ 10.0m
5.0m	3.0m ~ 5.0m
3.0m	0.5m ~ 3.0m
0.5m	~ 0.5m



はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

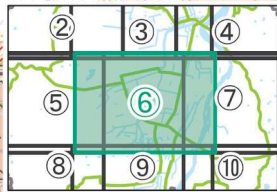
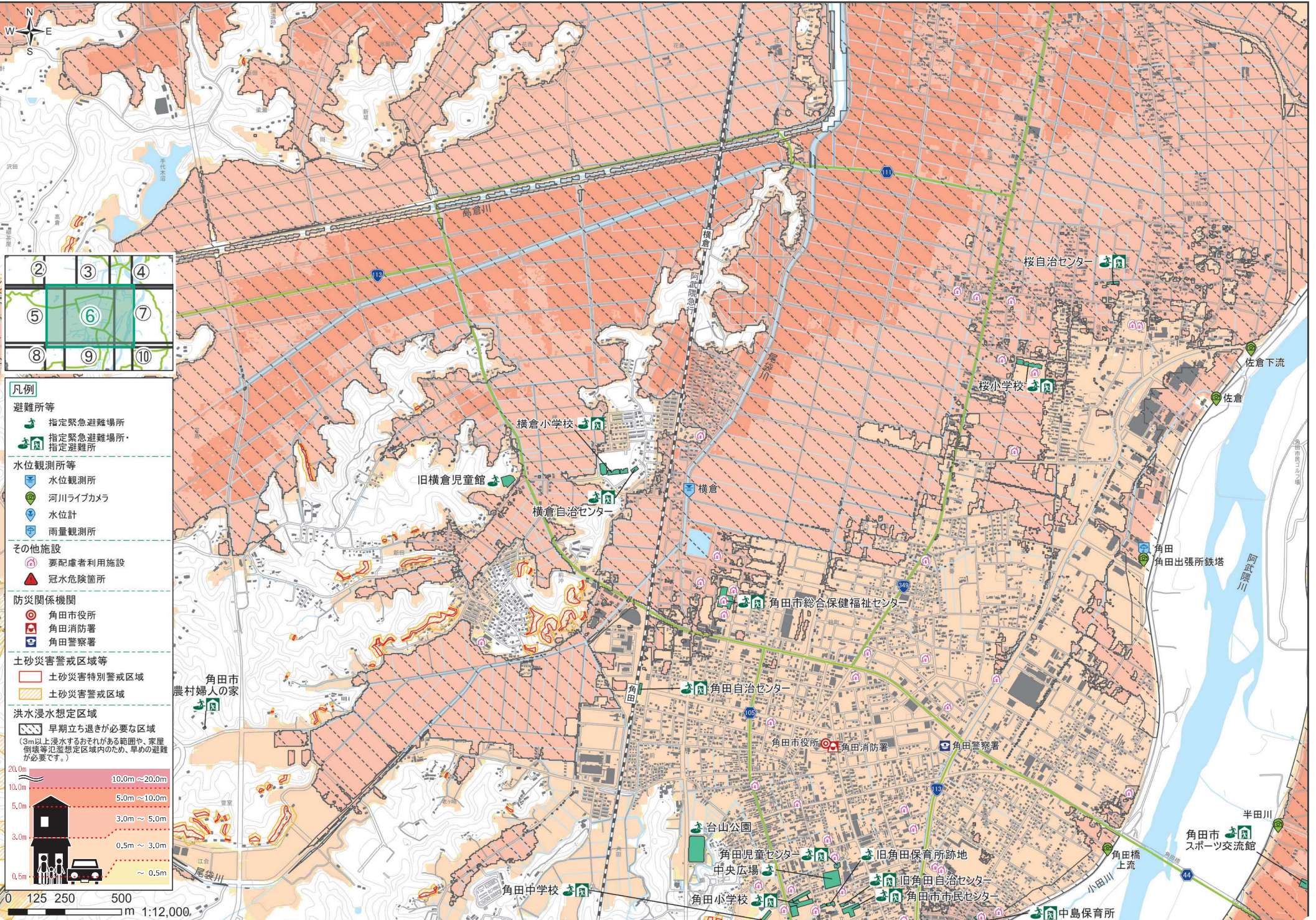
はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ



- 凡例**
- 避難所等**
 - 指定緊急避難場所
 - 指定緊急避難場所・指定避難所
 - 水位観測所等**
 - 水位観測所
 - 河川ライブカメラ
 - 水位計
 - 雨量観測所
 - その他施設**
 - 要配慮者利用施設
 - 冠水危険箇所
 - 防災関係機関**
 - 角田市役所
 - 角田消防署
 - 角田警察署
 - 土砂災害警戒区域等**
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
 - 洪水浸水想定区域**
 - 早期立ち退きが必要な区域 (3m以上浸水するおそれがある範囲や、家屋倒壊等氾濫想定区域内のため、早期の避難が必要です。)
- | | |
|-------|-------------|
| 20.0m | 10.0m～20.0m |
| 10.0m | 5.0m～10.0m |
| 5.0m | 3.0m～5.0m |
| 3.0m | 0.5m～3.0m |
| 0.5m | ～0.5m |
- 0 125 250 500
m 1:12,000

はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

はじめに

はじめに

01 知る

01 知る

02 考える

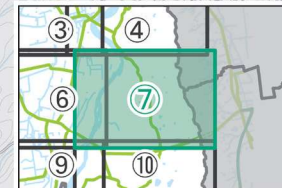
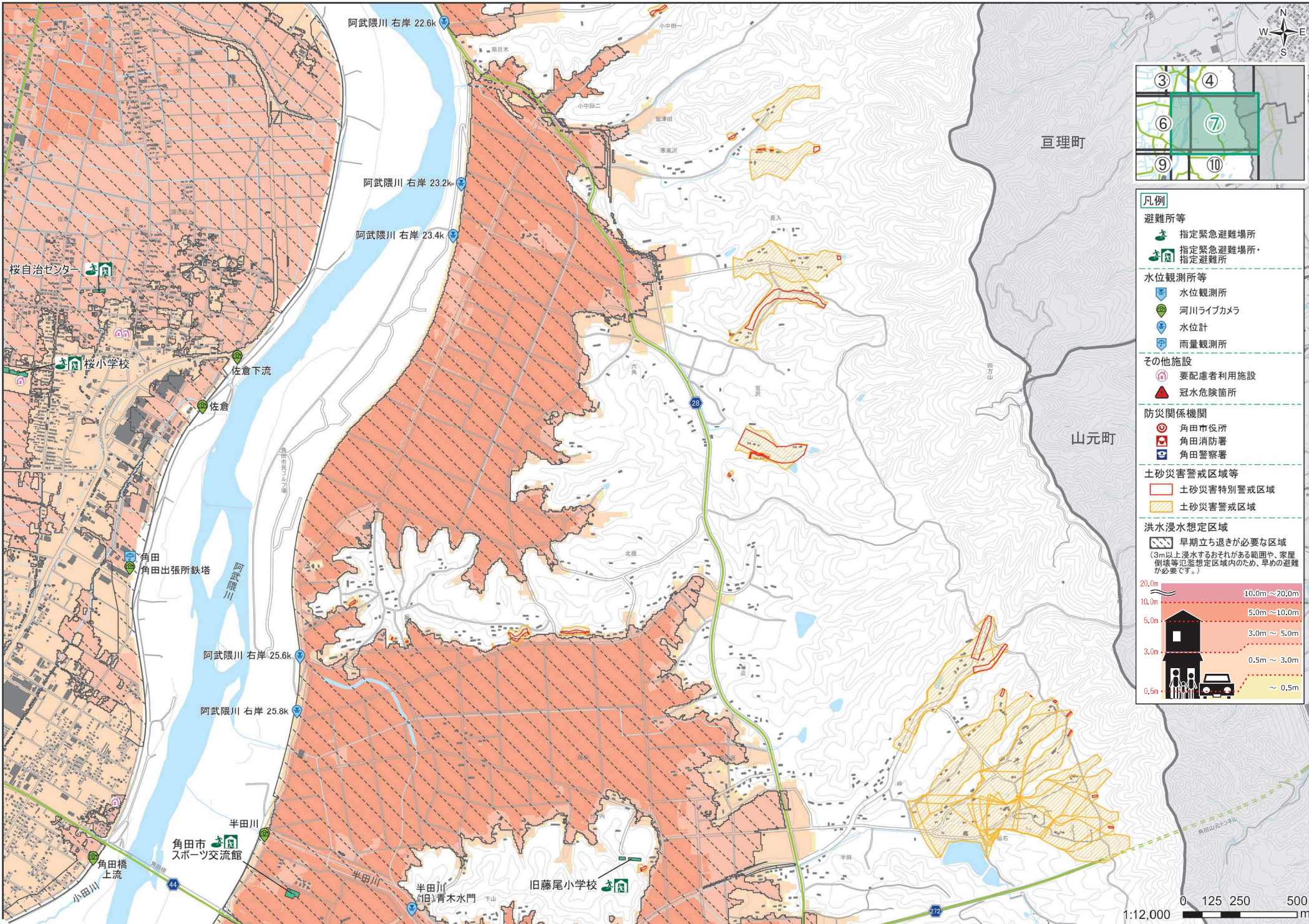
02 考える

03 備える

03 備える

防災マップ

防災マップ



凡例

避難所等

- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所・指定避難所

水位観測所等

- 水位観測所
- 河川ライブカメラ
- 水位計
- 雨量観測所

その他施設

- 要配慮者利用施設
- 冠水危険箇所

防災関係機関

- 角田市役所
- 角田消防署
- 角田警察署

土砂災害警戒区域等

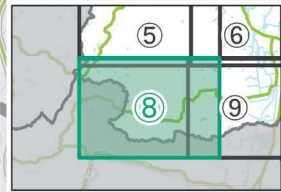
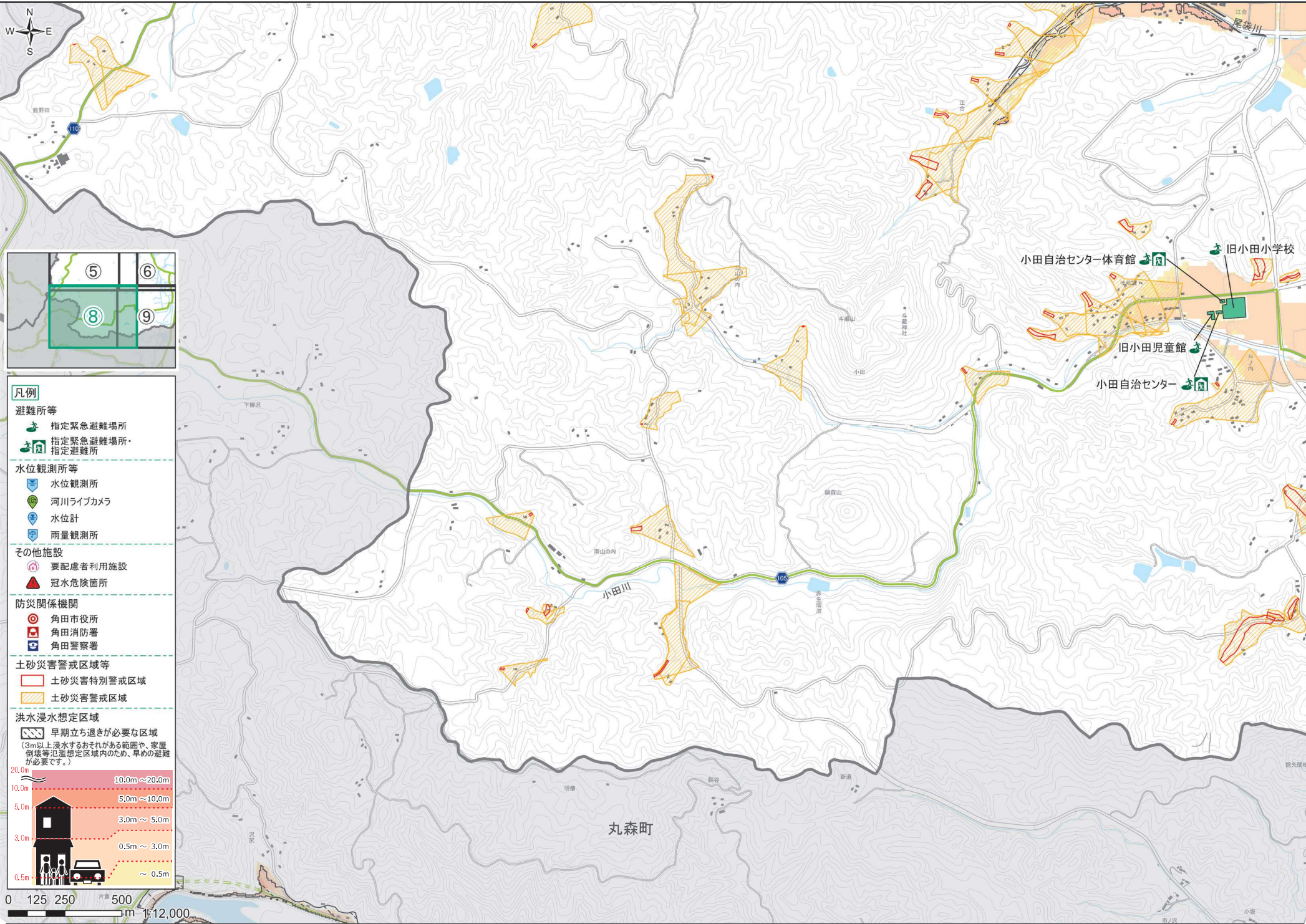
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

洪水浸水想定区域

早期立ち退きが必要な区域
 (3m以上浸水するおそれがある範囲や、家屋倒壊等浸水想定区域内のため、早めの避難が必要です。)

20.0m	10.0m ~ 20.0m
10.0m	5.0m ~ 10.0m
5.0m	3.0m ~ 5.0m
3.0m	0.5m ~ 3.0m
0.5m	~ 0.5m

1:12,000 0 125 250 500 m



凡例

避難所等

- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所・指定避難所

水位観測所等

- 水位観測所
- 河川ライブカメラ
- 水位計
- 雨量観測所

その他施設

- 要配慮者利用施設
- 冠水危険箇所

防災関係機関

- 角田市役所
- 角田消防署
- 角田警察署

土砂災害警戒区域等

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

洪水浸水想定区域

- 早期立ち退きが必要な区域
(3m以上浸水するおそれがある範囲や、家屋倒壊等浸水想定区域内のため、早めの避難が必要です。)

20.0m	10.0m ~ 20.0m
10.0m	5.0m ~ 10.0m
5.0m	3.0m ~ 5.0m
3.0m	0.5m ~ 3.0m
0.5m	~ 0.5m

0 125 250 500 1:12,000

はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

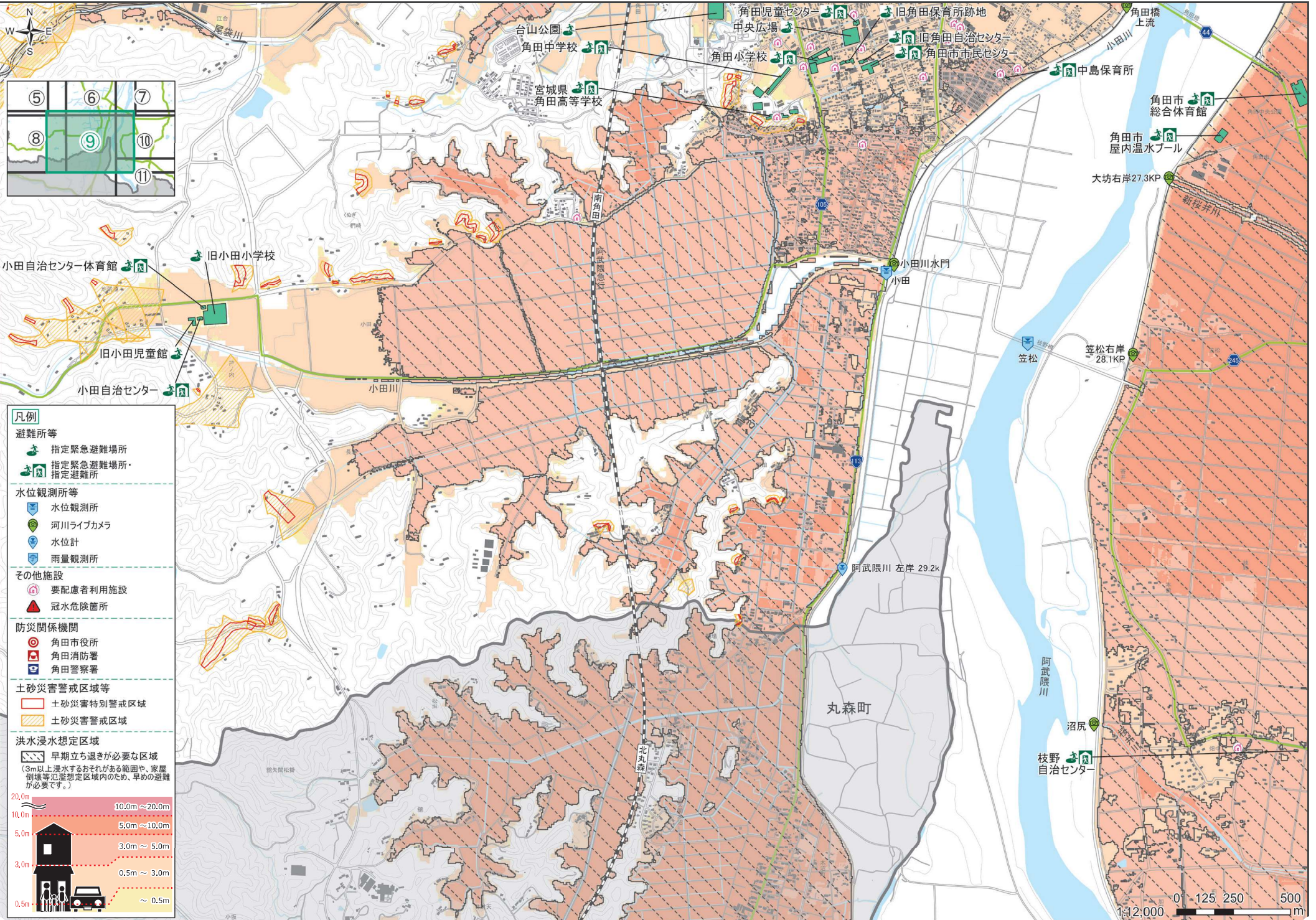
はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ



凡例

避難所等

- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所・指定避難所

水位観測所等

- 水位観測所
- 河川ライブカメラ
- 水位計
- 雨量観測所

その他施設

- 要配慮者利用施設
- 冠水危険箇所

防災関係機関

- 角田市役所
- 角田消防署
- 角田警察署

土砂災害警戒区域等

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

洪水浸水想定区域

早期立ち退きが必要な区域
(3m以上浸水するおそれがある範囲や、家屋倒壊等危険想定区域内のため、早めの避難が必要です。)

20.0m	10.0m ~ 20.0m
10.0m	5.0m ~ 10.0m
5.0m	3.0m ~ 5.0m
3.0m	0.5m ~ 3.0m
0.5m	~ 0.5m

はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

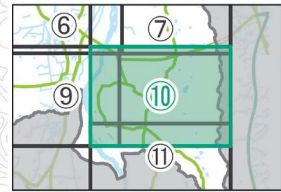
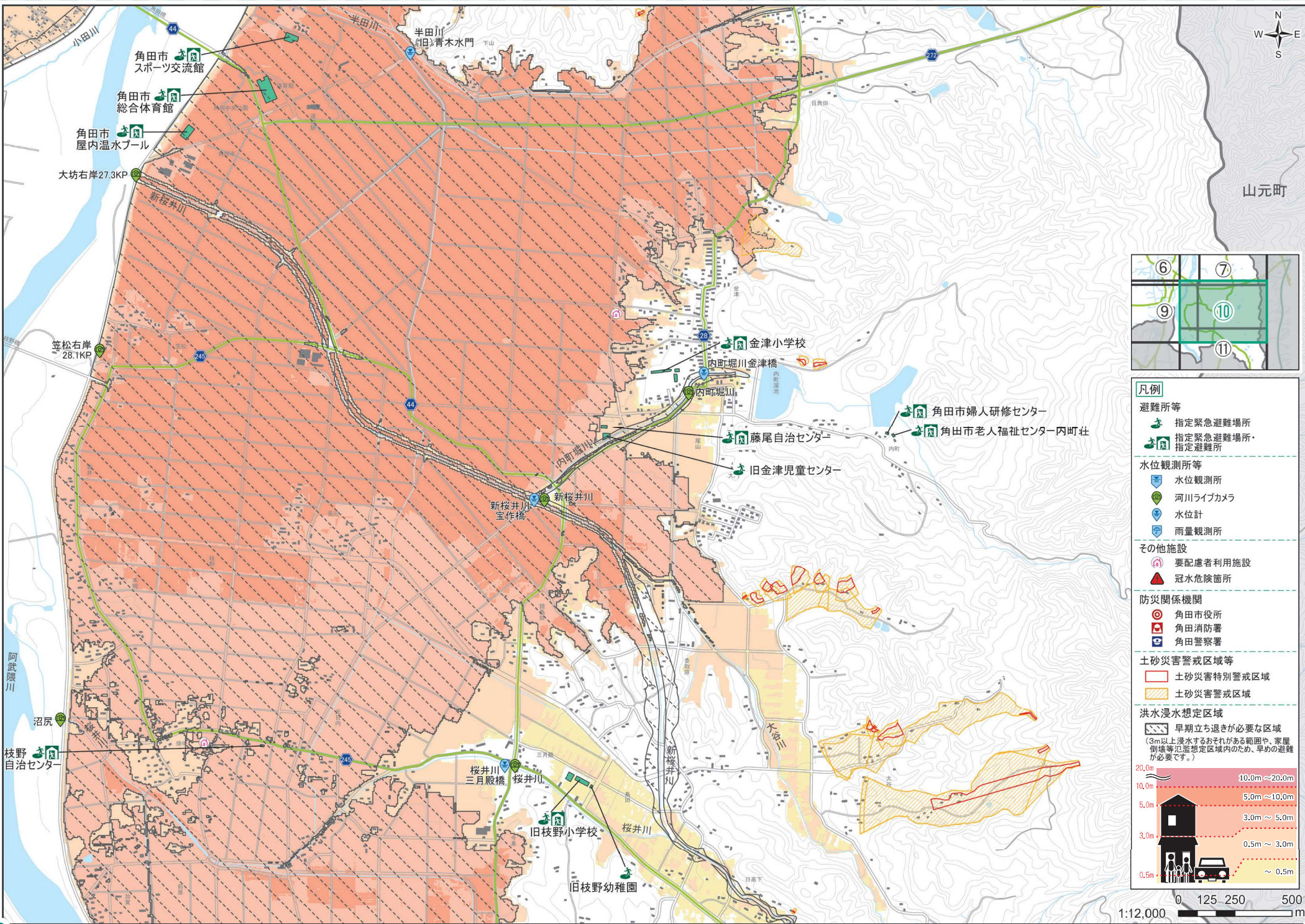
はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ



凡例

避難所等

- 指定緊急避難場所 (指定緊急避難場所)
- 指定緊急避難場所・指定避難所 (指定緊急避難場所・指定避難所)

水位観測所等

- 水位観測所 (水位観測所)
- 河川ライブカメラ (河川ライブカメラ)
- 水位計 (水位計)
- 雨量観測所 (雨量観測所)

その他施設

- 要配慮者利用施設 (要配慮者利用施設)
- 冠水危険箇所 (冠水危険箇所)

防災関係機関

- 角田市役所 (角田市役所)
- 角田消防署 (角田消防署)
- 角田警察署 (角田警察署)

土砂災害警戒区域等

- 土砂災害特別警戒区域 (土砂災害特別警戒区域)
- 土砂災害警戒区域 (土砂災害警戒区域)

洪水浸水想定区域

- 早期立ち退きが必要な区域 (3m以上浸水するおそれがある範囲や、家屋倒壊等氾濫想定区域内のため、早めの避難が必要です。)

1:12,000 0 125 250 500 m

はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

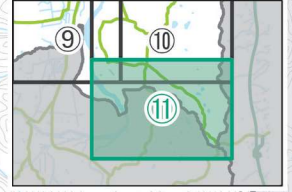
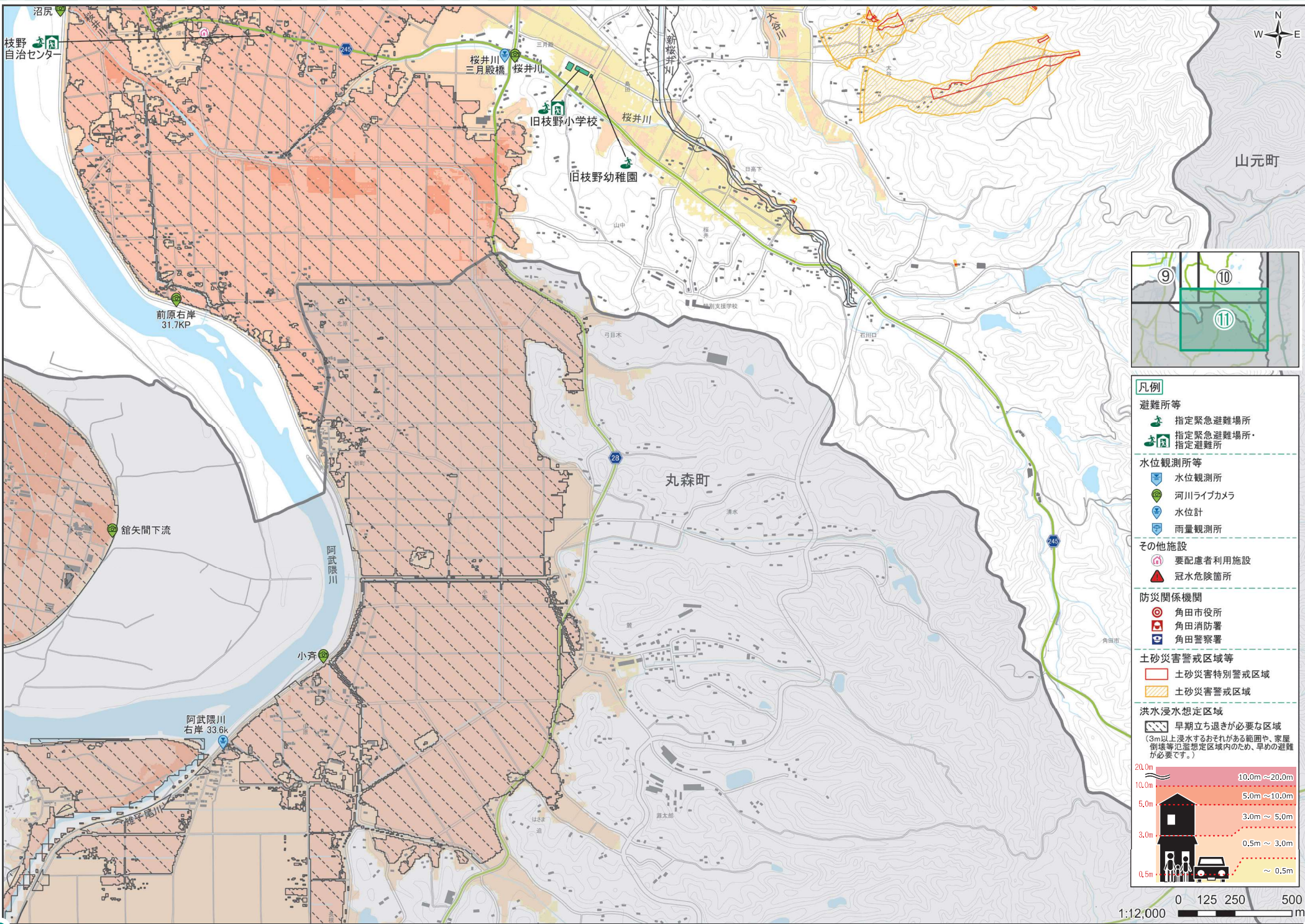
はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ



凡例

避難所等

- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所・指定避難所

水位観測所等

- 水位観測所
- 河川ライブカメラ
- 水位計
- 雨量観測所

その他施設

- 要配慮者利用施設
- 冠水危険箇所

防災関係機関

- 角田市役所
- 角田消防署
- 角田警察署

土砂災害警戒区域等

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

洪水浸水想定区域

早期立ち退きが必要な区域
(3m以上浸水するおそれがある範囲や、家屋倒壊等氾濫想定区域内のため、早めの避難が必要です。)

20.0m	10.0m ~ 20.0m
10.0m	5.0m ~ 10.0m
5.0m	3.0m ~ 5.0m
3.0m	0.5m ~ 3.0m
0.5m	~ 0.5m



はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ

はじめに

01 知る

02 考える

03 備える

防災マップ